

アルバータ州概観

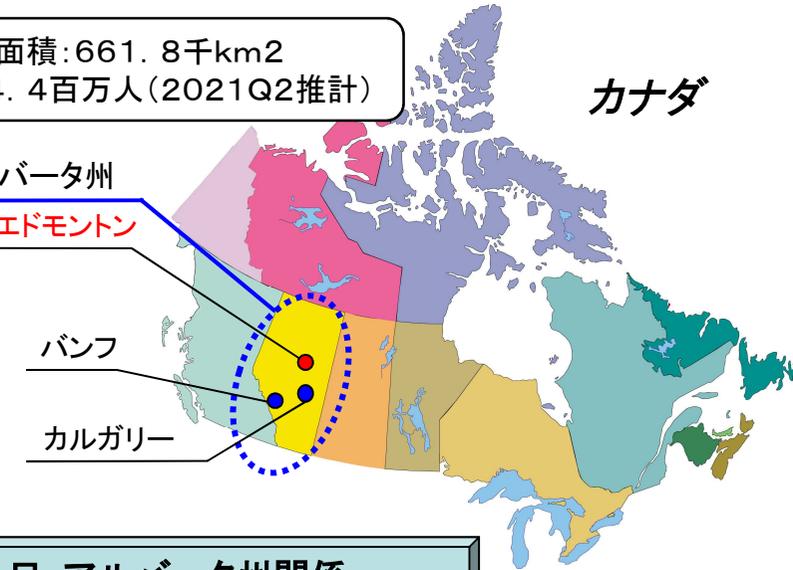
令和3年10月現在
在カルガリー総領事館

面積: 661.8千km²
人口: 4.4百万人(2021Q2推計)

カナダ

アルバータ州
州都: エドモントン

バンフ
カルガリー



日・アルバータ州関係

1. 在留邦人数

7,735人(2019年10月1日現在、在留届ベース。)

2. 対日貿易(2020年)

対日輸出額 2.0十億加ドル(カナダ対日輸出の16.4%)

主要品目: カノーラ、牛肉、豚肉製品、小麦、木材パルプ、麦芽

対日輸入額 178.1百万加ドル(カナダ対日輸入の1.3%)

主要品目: 精密機器、重機、タイヤ

3. 姉妹都市

日本とアルバータ州の自治体間には19の姉妹・友好提携あり。約半数が北海道自治体との姉妹提携。1980年に北海道がアルバータ州と姉妹関係を締結し、2020年に40周年を迎えた。また、レスブリッジ市は十和田市及び南風原町の友好都市。

4. 日・アルバータの公館

在カルガリー日本国総領事館(2005年1月エドモントンより移転)。

在エドモントン日本国名誉総領事。

アルバータ州政府駐日事務所(1970年開設)。

アルバータ州政治情勢

副総督: サルマ・ラハニ(2020年8月16日就任)

州首相: ジェイソン・ケニー(統一保守党(UCP)(2019年4月30日就任))

現在の連邦議会議席数

アルバータ州34議席
(全国338議席)



現在の州議会議席数(総数87)



アルバータ州経済情勢

経済指標:

実質GDP: 307.1十億加ドル(加全体の16.5%)(2020年)

実質GDP成長率: ▲8.2%(加全体: ▲5.4%)(2020年)

失業率: 7.9%(加全体: 7.1%)(2021年8月)

主要産業: 鉱業(石油、天然ガス、石炭)、農林業(カノーラ、小麦、畜産、木材)、観光業

世界有数の穀倉地、豊富なエネルギー埋蔵資源:

アルバータ州はカノーラ、小麦等の穀倉地帯。アルバータ、サスカチュワン、マニトバの平原3州で加の穀物生産の9割以上。また、豊富な石油と天然ガスが賦存。(カナダは世界第4位の石油生産国、世界第6位の石油輸出国。生産量の7割強はオイルサンド由来であり、その大半はアルバータ州で生産。)

なお、最近州政府は、産業構造のさらなる多角化を目指し、先端技術産業等の投資呼び込みに力を入れている。